



令和6年度 長崎市立丸尾中学校だより

まるお

第9号

<令和6年度スローガン>

前 進

～ 学び合い・認め合い・高め合い ～

令和7年1月14日発行

文責：校長 楠本 千穂

新年あけましておめでとうございます。令和7年が皆様にとって心穏やかに輝かしい一年となりますことをお祈りいたします。本校も生徒一人一人のより良い成長を期し、教育活動を進めて参ります。今後とも、これまで同様、皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

3学期スタート!!

1月8日（水）冬休みを終えた生徒たちが、元気な姿で学校に戻ってきました。学校における新年のスタートである3学期始業式の中で、生徒たち全員の今後の成長を願い次のような話をしました。

「目標を持つこと、そしてそれを実現すること」に関連して、ひとつの言葉を紹介したいと思います。それは「稚心を去る（ちしんをさる）」という言葉です。これは、橋本左内（はしもとさない）という人物が、『啓発録（けいはつろく）』という書物の中に示したものです。橋本左内は吉田松陰と同じ時代の幕末に生き、当時の社会の流れに大きく関わった人です。わずか26年という短い生涯でしたが、彼は数え年15歳（今で言えば中学2年生）の時に、これまでの自分の生き方を振り返り、特に大切であると思う「5つの項目」を定め、その後の人生の指針（目標）としています。その中のひとつが「稚心を去る」です。「稚心を去る」とは「目先の遊びなどの楽しいことや怠惰な心、そして親への甘えは、学問の上達を妨げるので捨て去るべきである」ということです。「稚心」とは、文字のとおり「幼稚な心」のことです。自分の成長のためには「稚心のような甘えた心は捨て去るべきである」。当時15歳の少年が自分自身を冷静に見つめ、自分を甘やかさず、しっかりと自立しようとする強い決意を感じます。目標の実現のためには、目標をしっかりと見つめ、自分自身を見つめ、そして決めたからには実行する強い心が大切です。

皆さんには、それぞれ皆さんしか持たない個性があり、才能があると私は思います。皆さんがそのことを自覚し、これからの生活で自分の才能や可能性を大いに発揮してほしいと願っています。自分の持っている力に気づくこと、自分の力を発揮する機会（チャンス）に気づき、行動することが大切です。いろんなことにチャレンジしましょう。皆さんの成長への一番の近道だと思います。

3学期の決意と抱負

始業式の中で各学年代表の生徒に述べてもらいました。

3学期の豊富 1年生代表

約2週間の冬休みも昨日で終わりを迎え、今日から3学期が始まります。2学期の終業式でも代表者が述べたように3学期は次の学年への準備期間と言われます。そのことを踏まえて、3学期の目標は2つあります。

1つ目は、「必ず反応をすること」です。これまで、授業中の問いかけや質問に対して反応がなく、授業が止まってしまうことや、反応したことが内容から極端に外れているということがありました。これらを改善するためには、しっかりと話を聞くことが必要です。相手が伝えたいことを正確に理解し、自分の意思を表現することは、これからとても重要なことだと考えています。時と場に応じた反応を全員が身につけ活気のある状態で1年生を終えたいと思います。

2つ目は、「時間を大切にすること」です。4月に入学してからこれまでに、今日から1週間が始まるのかと思っていたら、あっという間に1週間が終わっているということが多々ありました。このような感覚で3学期を過ごしていると、成長のないまま2年生になってしまいます。そのようなことがないように、ダラダラと過ごす時間を作らず、家庭学習に取り組むなど、充実した日々を過ごしたいと思います。少しでも成長した状態で2年生をスタートできるように、短い3学期ではありますが1日1日を大切に過ごしていきたいと思っています。



新年の決意と3学期の抱負 2年生代表

私たち2年生は今年最上級生になります。充実した1年間にするためにも、まずはこの3学期を悔いのないよう精一杯過ごして、全員が達成感を味わえる1年にしたいです。

まず、学習面については、昨年1学期2学期と学期が進むにつれて授業評価が向上し、ほとんどの教科でA評価を取ることが当たり前になってきました。3学期はオールAを取る日が毎日続くように、忘

れ物や課題忘れ・居眠りゼロを達成し、発表を更に積極的にして、互いに学力を高め合えるようにしたいです。そして全員が発表できるクラスにするためにも、一人ひとりが勇気を出して発表をしたり、間違っているけど笑ったりからかったりしない雰囲気をつくり、週に1回は全員発表を達成したいです。また、これまでは大きな声での返事・挨拶ができていない人がいました。小さな声で、返事や挨拶をしても相手に聞こえていなければ意味がないので、お互い気持ちよく生活できるよう、全員が元気にコミュニケーションを取れるようになりたいと思います。2学期の課題だった2分前着席については、3学期は3分前になったら互いに声を掛け合い、余裕を持って2分前に座るようにしたいです。そして黙想までの1分間は、前の授業の復習をすることが当たり前になると更にいいと思います。これは、団結力があれば簡単にできることだと思うので、必ず達成したいです。

この1月から、クラスのうち5人が生徒会役員になるので、係の人に頼るのではなく、これまで以上に互いが相手のことを思いやりながら、助け合っていきたいです。2025年を最高の一年にするために、この3学期をどう過ごすかがとても大事だと思うので、何事にも積極的に取り組んで、更に団結力を高められるよう、みんなで頑張っていきたいです。

3学期の抱負 3年生代表

中学校生活も残り3ヶ月をきりました。私は高校生活に向けて、この3学期を悔いなく過ごしていくために目標を立てました。

1つ目は入試に向けて、悔いがないように受験勉強に励むことです。私達3年生は来週からそれぞれ入試が始まります。2学期は、クラスでも勉強を2時間以上しようという目標を立てていました。冬休み期間は全員が受験勉強に励み、入試に向けて頑張ってきたことと思います。そして2月には学年末テストがあります。私は、前回のテストで目標点に届かなかった教科があったので、今回は目標を達成するために、勉強時間を3時間以上したいと思います。

2つ目は礼の仕方や挨拶です。クラス全体で「ながら礼をしないように」と意識をしていましたが、時々、先生からの注意を受けたり、やり直すことがありました。3学期は注意されることがないように1人1人が意識をして行きたいです。挨拶については、2学期の終業式で校長先生からもお話がありました。朝登校してからの挨拶の声が小さいので、元気よく1日を明るく過ごせるように、きちんとした挨拶を行います。

3つ目は、時間を守れるようになることです。3年生は朝の登校時間が遅かったり、移動教室のときに黙想の時間ぎりぎりになってしまうこともありました。それをなくすためにまずは自分から全体に呼びかけをすることを意識していこうと思います。また、今までよりも時間に余裕を持って行動し、遅刻などがないようにしたいです。

この3つのことに気を付けて中学校生活が悔いがなく終われるようにクラス全体で協力しあい、頑張っていきたいです。

令和7年 生徒会役員始動

これまで頑張ってくれた令和6年の生徒会役員から、去る11月の生徒会役員選挙により選ばれた3名の執行部役員および各専門部委員長・副委員長の9名からなる令和7年生徒会役員への引継ぎが1月9日（木）に行われました。令和6年の執行部役員から、令和7年の執行部役員へ校旗の継承が行われ、これからの



生徒会活動も、活動のリーダーとなってくれる新生徒会役員へとバトンタッチされました。令和6年の生徒会活動が全校生徒にとって充実したものとなったのは、その責任を自覚し積極的に活動してくれた3年生の皆さんのおかげであり、お互いに協力し合う全校の活動があったからです。これまで築き上げてきた丸尾中学校のより良き伝統を継承するとともに、令和7年の新たな歩みに期待しています。

今後の主な予定

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| ●1/17(金) 小中合同体験授業 | ●2/10(月) 新入生説明会 |
| ●1/21(火) 避難訓練（第3回） | ●2/13(木)～14(金) 学年末テスト（全学年） |
| ●1/28(火) 公立高校特別選抜試験 | ●2/18(火)～19(水) 公立高校一般選抜試験 |
| ●2/6(木)～13(木) テスト前部活動中止 | ●2/20(木) 授業参観（全学年）・PTA(1・2年) |